
＼見て・食べて・遊んで・学べる／

“もしも”に備える防災フェス「もしも FES 名古屋2025」 名古屋・栄にて4月5日（土） - 6日（日）開催！

去年 8 月、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表され、東海エリアでも大きな被害が予測される「南海トラフ地震」に備え、日々の防災対応や準備を見直すきっかけとなりました。このような背景も踏まえ、メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は、こくみん共済 coop（全労済）とともに、愛知県・名古屋市の後援のもと、“防災・減災”の普及啓発を目的とした防災フェス「もしも FES 名古屋 2025」を今年も開催いたします。



イベントでは、もしも災害が発生したときに、どのような行動を取れば良いか学べるコンテンツを多数展開します。非常食について学ぶ「缶パンマルシェ」や防災グッズを試せるブースに、地震やその二次災害への対処を学ぶエリア。さらには、「ちびっ子防火服」の試着や消防車両も展示予定です。



2025年3月4日

知識の有無を問わず「誰もが防災を楽しく学べる」ステージコンテンツも！ステージではメ～テレアナウンサーや、ゲストに4/5(土)は**原口あきまさ**、4/6(日)は**さばいどる かほなん**も登場します。

4/5(土)出演者



原口あきまさ

4/6(日)出演者



さばいどる かほなん



ウルフイ
メ～ロメロ! アンバサダー

また、メ～テレタ方のニュース情報番組「ドデスカ+ (プラス)」(月～金 午後3時40分～)では、イベント直前の3/31(月)～4/4(金)を「もしもウィーク」と題して、防災の豆知識を学ぶコーナー企画も放送。イベントだけでなく、地上波でも地域の皆さんに防災に関する情報をお届けします。

【会場でのコンテンツを一部ご紹介！】

- こくみん共済 coop ブース
- ・「災害VR」地震・火災・土石流をバーチャル体験してみよう
- ・「煙体験ハウス」火災の煙から身を守る動きを学ぼう(煙は水蒸気なので害はありません)



●メ～テレコンテンツ

- ・「防災の“はじめて”を無くそう」メ～テレ防災特番でも使用したパネルの展示/レポート体験/防災AI診断
- ・アウトドアメディア「ハピキャン」による、災害時に役立つキャンプグッズ展示や体験ブース
- ・防災知識をスタンプラリーで学ぼう！オリジナルの「もしもポーチ」がもらえる「もしもスタンプラリー」



【「もしも FES 名古屋 2025」開催概要】

会 期：2025年4月5日（土） - 6日（日） 10:00～16:00

会 場：Hisaya-odori Park 内のメディアヒロバ/中部電力 MIRAI TOWER ヒロバ/テレビーヒロバ

入場料：無料

主 催：ごくみん共済 coop 〈全労済〉、メ〜テレ（名古屋テレビ放送株式会社）

後 援：愛知県、名古屋市

協 力：特定非営利活動法人 久屋大通発展会

公式サイト：<https://www.nagoyatv.com/moshimo-fes/>

※イベント内容は、予告なく変更・中止する場合があります。予めご了承ください。

【ごくみん共済 coop について】

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

代表理事 理事長：打越 秋一

たすけあいの生協として1957年9月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万一に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、ごくみん共済 coop は、「たすけあいの考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆ごくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>

【名古屋テレビ放送株式会社】

本社所在地：〒460-8311 愛知県名古屋市中区橋2丁目10番1号

設立：1961年9月 代表者：代表取締役社長 狩野 隆也 事業内容：テレビ放送事業